

市報

とす

No. 629

昭和64年

1.1

主な内容

- 「鳥栖市の未来像作文・絵画コンクール」最優秀賞……1～6、8
- 市制35周年記念事業を計画中…6
- この人……………//
- 保健カレンダー……………7

ボウが、わたしが考えた鳥栖市の未来



「図工の時間を利用して、1週間かけて、鳥栖の未来のお店やさんと未来の虫、未来の花をかきました。絵がすきで、両親と一緒によくスケッチ大会に出かけます」

自分でやりたいといって2年前、少年野球チームに入り「やるからには途中でやめたらだめぞ」とお父さんに言われ、毎日、練習に頑張っています。何ごとも一生けんめいにもくもくとやるタイプで、家ではよく絵をかいているそうです。算数が得意で、誕生日に買ってもらったファミコンは真未くんの宝もの。

絵画

最優秀
小学校高学年の
賞部



木下真未くん(鳥栖小4年)

優秀賞】鐘ヶ江理奈（基里小2年）

【優秀賞】長ゆき子（田代小1年）
大塚ともみ（若葉小3年）渡辺直子
（旭小3年）【入選】秋山えり（田代
小1年）奥村あき子（鳥栖小1年）
佐々木みほ（若葉小2年）浦田美由
紀（旭小2年）竹野木綿子（麓小3
年）■同高学年の部【最優秀賞】古
賀揚輔（鳥栖小5年）【優秀賞】山口
圭子（鳥栖小4年）原由理香（基里
小6年）笠井敏浩（田代小6年）【入
選】毛利洋子（麓小4年）楠田大輔
（同4年）白水由美子（鳥栖北小5
年）白浜憲子（基里小5年）河野円
（旭小6年）■中学校の部【最優秀
賞】岩橋秀之（田代中3年）【優秀賞】
斉藤千文（鳥栖中1年）岩本裕美（基
里中3年）田代茂（鳥栖西中3年）

【入選】中島亜紀（田代中1年）河
野光宏（鳥栖中2年）有馬貴英（同
3年）馬田素子（鳥栖西中3年）芹
田洋志（同3年）■一般の部【最優
秀賞】松永佳子（元町）【優秀賞】山元
むつみ（田代外町）森川修治（同）
永家光雄（本鳥栖町）【入選】諫山ト
シエ（萱方町）永石智子（加藤田町）
今泉界（宿町）松隈タツ子（元町）
武富義政（久保田町）

【絵画】■小学校低学年の部【最
優秀賞】内田真義（麓小3年）【優秀
賞】平川しょう（鳥栖北小1年）塚
本りょう子（基里小2年）ごんどう
あきら（鳥栖小3年）【入選】山下雄
大（鳥栖北小1年）浅野もとはる（同
2年）えさきひろみ（旭小1年）余
田卓也（田代小2年）藤戸ゆうじ（鳥
栖小3年）■小学校高学年の部【最
優秀賞】木下まさみ（鳥栖小4年）

【優秀賞】井田康志（鳥栖小4年）
釘宮昌宏（鳥栖北小5年）権藤寿喜
（田代小6年）【入選】松本安史（旭
小4年）執行智浩（鳥栖小5年）福
田明子（同5年）野下勝己（同6年）
山下剛（同6年）■中学校の部【最
優秀賞】倉成朋子（鳥栖中2年）【優
秀賞】古賀直美（鳥栖中2年）陶山
雪絵（同2年）篠原紀夫（同3年）

【入選】今村明子（鳥栖中2年）有
馬好美（同2年）榊祐子（同2年）
梶田秀孝（同3年）陣内良伊（同3
年）【特別賞】田代小学校1年1組の
みなさん

第3次鳥栖市総合計画の策定にあたって、市民のみなさんから募集してい
ました「鳥栖市の未来像作文・絵画コンクール」の入賞者がこのほど決まり
ました。

21世紀の鳥栖市がどうなっていきたいのか、夢や希望を織り込んだ作品1,933
点（作文462、絵画1,471）が寄せられ、64人のみなさんが入賞されました。

作文

最
小
学
校
低
学
年
の
賞
部



鐘ヶ江理奈さん（基里小2年）
「みらいのとすし」

わたしは、とすが、ゆかいで楽し
い町になったらいいと思います。

わたしがゆめ見る、ゆかいで楽し
いとすしは、町ぜん体が一つという
かんじで、一つのこうえんのように
あたたかく、その町に入っただけで
つつみこまれるような、いこいの町
なのです。

そのためには、まず、わたしたち
が、とすがが大好きになることでし
ょう。じ分の家をたてるようなきも
ちで、みらいのとすしのことを考え
ることでしょう。そこで、わたしは
この作文を書くことにしました。す
ると、わたしは、本当にそんな町が、
みんなで一生けんめいに考えると、
きっとできると思われてきて、とて
も楽しく、本当にゆかいになってき
ました。

そのとすの町は、みどりがいっぱ
いで、きせつの花がさきみだれてい
ます。もちろん、野の花もです。そ
して、とすきは、電車からおりて
来る人たちを「おかえりなさい」と
むかえ入れてくれるような、わがや

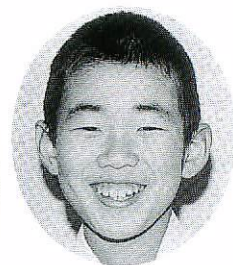
のげんかんのイメージなのです。か
いさつ口のホールは、すべらないや
わらかみのあるれんがです。その中
に、かこいなしの花がところどころ
にうえてあります。

じてん車おきばは、ゆうりようで
す。だけど、とってもやすくしてあ
ります。そのお金は、花や木をそだ
てるのにつかいます。そして、町の
いたるところに、まるでこうえんの

鳥栖市の

作文

最
小
学
校
高
学
年
の
賞
部



古賀揚輔くん（鳥栖小5年）
「鳥の栖、人の住む鳥栖」

「あー宿題なんていやだなあ。こ
んな時に宿題ロボットでもいてくれ
たらなあ」。ぼくは、身勝手なことを
考えながら、ため息をつきました。

「あー私の病気が治る薬ができな
いものかなあ」。病気で苦しんでいる
人は思うでしょう。

ぼくたちは、学校の行き帰りや教
室の中で、21世紀の日本や鳥栖市に
ついて話して楽しむことがあります。
漫画には、電気自動車さえ登場しま

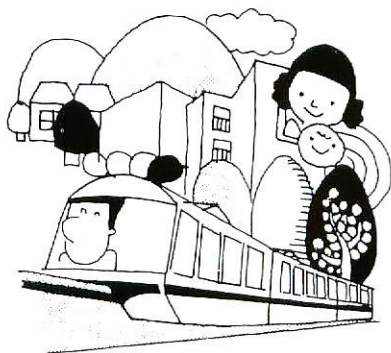
中にいるようなかんじで、木がうえてあります。そして、その木のまわりには、まあい木のテーブルが置いてあって、じゅうにこしかけられるのです。だから、この町に入ると、あちこちで、みんながきらかに話したり、うたったり、とても楽しそうです。バスでいのちかくには、かならずつくりまします。赤ちゃんやおとしよりのかたが、ほこりっぽいどうろでバスをまつのは、かわいそうだからです。そして、じゅうたくちでは、くごとに町づくりがちがうのも、とても楽しいと思います。

それと、子どもたちがドッジボールやかくれんぼができるくらいのも、とても楽しいと思います。そこに

は、あそびにつかえる野の花や草、それに、すなばと水のみばがあればいいのです。子どもたちのじゅうにつかえるこうえんは、子どもたちでかんりします。そこは、子どもたちのすみかなのです。子どものための図書かんもほしいです。

そして、どんどんふえつづける車が、とてもこわいです。学校のちかくのぼどうきょうはやめて、ちかに車が通るようにしたらどうでしょう。

わたしは、みらいのとすしが、春はお花をいっぱいつんでお花やさんごっこ、夏はおもいきり水あそび、秋はどんぐりやおちばひろい、冬は雪あそびと、楽しく、ゆかいにすごせるとすしになってほしいのです。



然は、しぜんに出来たものです。

自然と言えば、農菜なんか使わなくて育った野菜や果物がいいと思います。時々、こんな想像をします。それは、りんごの木に登って、その木の上でもぎたてのりんごを食べるのです。大きく口を開けて、まるごとかじる。上を見れば、まっ青な空。北を向けば、九千部山、朝日山。ちょっと冷たい秋風を感じながら汁を流して食べるりんご……ああ顔がにやけてきます。

他には、石器時代のように、自分の家で作った木の船で貝を採るのです。とても豊かな生活に見えます。もちろん、今の方が文明的です。しかし、作物の実った田んぼがあり、そこを通り、山道を越えて遠くの村まで物々交換にでかけた大昔の方が、人々の心は豊かだったような気がします。自然と共存していたからです。

時代がこんなに変わってしまったから、昔のことばかり言っても仕方ありませんが、ほくは、鳥栖市に大都会のまねはしてほしくないと思っています。久留米と博多の間にあって、鳥栖が大都会になる必要はありません。

「人情産地さが」の一番東に位置する鳥栖。東と言えば、太陽が上る方向です。太陽は生物を育てます。だから、鳥栖は「人」を育てればいいと思います。「人作り」には、教育

未来像作文・絵画コンクール

す。ドラエ몬のポケットのことを話していると、一瞬本当にそんな日が来る気になります。

先日、「未来の鳥栖市像」の作文を一人ひとり書きました。東京のように高層ビルが建ち並び、高級車が走りまわる鳥栖。ディズニーランドのような遊園地のある鳥栖。マスコミで話題になるような観光地のある鳥栖。全国から高校生が集まる甲子園球場やドームのような有名なものがある鳥栖。このような内容が多かったそうです。

でも、「本当にそれでいいの。楽しいの。幸せなの。なぜそんなに物質文明のことばかり考えるの」と聞かれて、みんな静かになってしまいました。そんな中で、C・Mさんは、鉄道線の跡をサイクリングロードにして、休日にのんびり楽しんではどうかという考えでした。D・Sさ

んは、甲子園球場や東京ドームがほしいのではなく、ぼくたち少年野球をしている子ども達が目標としてめざすことができる何かしてほしいと言っていました。T・Sさんたちは、鳥栖を象徴する鳥の像を作る考えです。それが展望台になっていて、そこに登れば市内が一望でき、決まった時間に美しい音楽が流れるのだそうです。A・Kさんは、人口はそれほど増えなくていいけど、美術館や博物館、図書館、広々とした公園がほしいそうです。福岡や熊本まで行かなくても、学校の帰りに気軽に立ち寄り、他の学校の人達との交流ができます。こういう意見の人は多かったそうです。

ほくも、一味違う鳥栖を作ってほしいです。それは、自然がいっぱいある市です。そもそも、建て物や道路は人々が造ったものですが、自

と環境が大切なのだそうです。

宿題ロボットは好きです。でも、もしロボットが何でもしていたら、人間は水をやらない花と同じです。

何もしない人だから、枯れているのと同じです。人間の頭は、幸運もよぶけど不幸もたらす。みんなの夢がかなうと、また先のこと、未来を考える。

どんな時代が来ても、鳥栖市の未来を守ってほしいです。どこでも新しい機械を取り入れる。そしてまた、いいものが出る。そして、買う。これでは、きりがありません。物をほしがると、限りがなくなるようです。

もし、鳥栖が、ぼくたちが考えているような自然の市、文化的な要素を多くもつ市であるなら、今減びようとしている動物をふやしてほしい。人間と自然の関わりを考えて、人間は自然の中で生かされているということをもふまえた鳥栖市づくりをしてほしいです。

鳥の栖、人の栖鳥栖。これから21世紀に向かって、21世紀に栄える自然の市・鳥栖としてずっとあることを、ぼくは願っています。

ぼくは11歳。これからも、友達といっしょに鳥栖市の将来について、楽しく考えていきたいです。

今までなかなか発展してこなかったのだろう。

あれこれ考えてみると、一つの理由が浮かんできた。「象徴」。シンボルがないのである。ここが鳥栖市だという強烈な印象を与える象徴がない。インターチェンジや鳥栖駅ではなく、鳥栖市が作り上げたシンボルがないのである。

では、どんなものがシンボルになるのかというと、例えば、旧専売公社跡地を使って、広くて美しい、緑がたくさんある公園を造って見たらどうだろうか。今の鳥栖市には、うす汚ない中央公園があるが、あれはシンボルではなく、ひどく言えば、「鳥栖市の醜態」であるといえる。

現在のこの鳥栖市には、もっと落ちついた空間、雰囲気が必要なのだと思う。その空間を保つには、僕達市民の協力が当然必要になってくると思う。ゴミがあれば、立ち止まって拾い、ゴミ入れに捨てる。と、そこまでがんばって、ヨーロッパの国々と同じかそれ以上の努力を続けていくことができれば、決して中央公園の二の舞にはならないで、いつも美しい公園であることができると思う。

それと、あの旧国鉄用地。あんなに広い土地は、何に使ってよいか僕には見当もつかない。まあ何にしろ、広い土地を何か新しいものに変える

作文

最中 学 優 校 秀 の

賞部 岩橋秀之くん(田代中3年) 「鳥栖市2001年へ」



僕が考えている13年後の鳥栖市。いつてみれば2001年の鳥栖市は、もっと住みよい、活発な都市になるだろう。

昔、といっても、僕が生まれてからだからたいしたことはないが、今から10年位前から「未来の——」「21世紀の——」などとさわがれてきたが、今では現実に限りなく近い時代というように感じられるようになった。

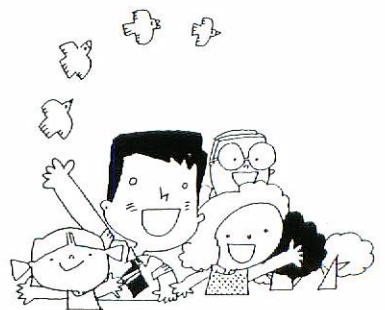
やはり、技術の進歩などは、はかりしれない程の人々の努力が要求されるため、そう容易にできることではないのだろう。でも、少しずつでも、着実に進歩しているのは確かである。事実、鳥栖市でも、テクノポ

リス計画やスーパー特急を通す計画など、他にも数多くの計画があるのを新聞やニュースで知っている。まだ計画の段階ではあるが、僕自身、大きな期待を持たされている。

東京などの大都市で、過密化や異常なまでの地価高騰などの問題をかかこんでいる今、地方の都市が見直され始めていると思う。

これを機会に鳥栖市も、期待に応じて、何か大きな動きを見せてほしい。そして、他の市町村、欲を言えば都道府県の注目をあびるような、強力なアピールをしてほしい。だから、人々に鳥栖市がどんな所なのか、何がさかんのかを知ってもらふ必要があると思う。それによって、多くの人が出入りする都市として発展してほしい。

それともう一つは、交通が見直されるべきだと思う。昔から交通の要所として見てこられた鳥栖市は、もっと栄えるべき都市ではないのかと思う。全国でも、交通の要所だったためにどんどん発展していった都市は少なくない。では、なぜ鳥栖市は



ためには、莫大な費用を要することは言うまでもない。

ましてや、旧専売公社跡地に公園などは、とても鳥栖市のお金では造れそうもない。僕が考えた公園計画は、あくまで、できれば最高という空想にすぎない。ただ、僕が言いたいのは、いつも前向きで生き生きとした都市であってほしいと思っているのである。

鳥栖市のような、いうなれば発展途上都市は、シンボル作りに一歩一歩確実に努力を積み重ねて行けば、他の都市や県から、活発な都市と見られると思う。

そして、いつしかシンボルが完成し、個性的な都市となった時、人々は鳥栖市を見直し、訪れてくるにちがいないと思う。当然、その時は21世紀に入っているだろうし、今、計画されているテクノポリス、スーパー特急なども、完成または完成近くまできているだろう。

2001年といえば今から13年後で、僕はすでに28歳である。いろんな新しいものがあるだろう。まさかとは思いますが、ガソリン以外で走る車も現れるかもしれない。

鳥栖市も大きく変身し、住みよい活発な都市になっているだろう。もちろん、そのころは鳥栖市というのは、僕達の世代の人達で支えなければならぬ。そして、さらにその鳥栖市が発展するように努力しなければならないのである。

やがて、そのころの子供達に「13年前までは——だったが、今では——になった。さらに未来は——になるんだよ」と、鳥栖市の進歩のしかたを教えるようになるのだろう。

そのためにも、今の鳥栖市も努力してほしいと思う。

作文

最一般秀の

賞部 松永佳子さん(元町) 「鳥栖市に思うこと」



私は久留米で生まれ育って32年、主人の仕事先が鳥栖だったので、8年前に鳥栖市役所の近くに家を建てた。

主人の会社は酒井西だが、不動産屋の話では、その当時から「3号線沿いは発展しない。今から栄えるのは、34号線からバイパスにかけてだ」と聞いた。8年たった現在、ほんとにそうだと思う。

バイパスの通りは鳥栖市内の企業、商店は少なく、他市からの出店にぎわっている。そして、足の不自由な人や小学生などには、横断するのに困難な道路になり、交通事故もふえている。今後ますます交通量がふえるだろう。市内に入らず、高速道路に行けるようにし、歩道橋をつけたり、交通違反の取り締まりをしたり、住民優先の道路でありたい。

駅前には、マルキョーが開店すれば、人の流れがまた変わるだろうが、専売公社跡地は県立か市立の総合病院ができたらいと、いつも思っている。もちろん、最新設備を備えた24時間体制の病院である。

せつかくの建物をあのまま利用して、付属に養護学校や保育園があればなお良い。

たばこ産業もJRも、民間になれば広大な土地は莫大な財産、資産になるので、簡単に譲渡しないと思うが、空き地のままなら、鳥栖市民の

ため、鳥栖市の税収増のため、積極的に協力して欲しい。

そうすれば、中央市場は地下2階を駐車場、上を百貨店、ホテル等の雑居ビルに建て替えてはどうだろうか。

病気にしても、買い物にしても、市民は市内で十分充たされる、という意識が必要だ。

JR鳥栖駅前からバイパスまでの道路の拡張と、歩道の整備を早急にして欲しい。駅前にはタクシーや自転車が道路にはみ出しているし、バス停も道路ぎわなので、歩道の確保と人間の安全を第一に考えた駅前広場であってほしい。

国鉄跡地は東に商工団地があるので、国道3号線に直結した鳥栖駅東口を造って、京浜線の乗客の便宜を図りたい。広い駐車場を造り、花の咲きみだれる公園が似合いそうだ。野外音楽堂や集会所、多目的広場では、サッカーや野球ができ、ゴーカートやローラースケート、そしてメインは温水プールとアイススケート場があったら、若者の市外流出を少しは防げると考えるのだが。

ほんとうは香椎花園ぐらゐの遊園地ができれば、楽しいと思う。

九州工業技術試験場横に市立図書館の用地を確保していると聞いたが、早く着工して欲しい。現在の市立図書館はどこかの高校の図書室のようで、情けない。

私は10日に1回ぐらいの割合で利用させてもらっているが、土曜日の閉館時間が11時半とか、絶対反対だ。市民のための図書館が官庁仕事では困る。

今の所は暗いし、狭いし、どこに何の本があるか、とても見にくい。新聞の読書覧等で話題になった新刊

(前ページからつづき)

は早く並べてもらいたい。主婦は自分の本代まで家計が許さないの、一生、図書館とおつきあいするだろう。

新館になったら、ぜひ勉強室を設けて欲しい。中高校生に、公共の図書館を大いに利用し、勉強や読書に頑張ってもらいたいからだ。

できれば、今の土地に、旧鳥栖北公民館をこわして集会場、会議室を含めた5階建てぐらいの図書館が建てられないものだろうか。もちろん車いす使用可でお願いしたい。

21世紀に向けて、北部丘陵地区に

鳥栖市の発展をかけているような話を聞いたことがあるが、その中にぜひ学校を加えて欲しい。人口5万で県立高校が3校そろっている都市は少ないだろうが、私はもう一つ上の特殊学校(国際化、情報化社会にふさわしい学校、よければ4年制大学、国立工専クラス)ができた方がいいと思う。

現在の中高生は地元の学校に魅力を感じている者は少ない。成績が良く、家の経済が許す者は、ほとんど他市他県で学んでいる。地元、魅力ある学校、時代の先を行く男女共学の

学校ができたら、貧しい家庭の子供達もやる気ができると思う。

最後に、鳥栖市には数多くの史跡、古墳等があるが、実物を目にすることはほとんどない。一堂に集めた歴史資料館や古代博物館があれば、鳥栖市の貴重な財産をいつでも好きな時見学できる。郊外に、自然とマッチして建築して欲しい。

だらだらと思いつくまま書いてきたが、私の故郷になりつつある鳥栖、子供の未来が待っている鳥栖に、大きな発展を望んでやまない。



また、農林部長賞に藤木千香さん(基里中一年)二宮恵子さん(同二年)山下菜豊子さん(同二年)木下有姫さん(同二年)の四人の作品が選ばれました。

非農家が多くなつて応募が少ないのではという心配をよそに、約六百人から作品が集まりました。吉川君の作品は、農作業時の事故がないようにと県内の共同乾燥施設や農協などに張って活用されます。

将来はパイロットになりたいという吉川君、入賞を聞いて「初めての応募で知事賞をもらってびつくりしたけど、とてもうれしい。将来の目標めざして、それこそ「あせらず急がずマイペース」で頑張つて下さい。



16

農作業安全標語
で知事賞に
吉川 克寿くん

1月10日は 110番の日

県内の110番は、すべて警察本部通信指令室で受理。直に関係警察署やパトロール中の警察官に無線で指令され、活動が開始されます。

110番は、電話機の種類によってかけ方が違います。ご注意下さい。

①加入電話・一般電話

そのまま110番をダイヤル。

②公衆赤・ピンク電話

店の人にカギで切りかえてもらい、110番をダイヤル(緊急用押しボタンのあるものは、受話器をあけてボタンを押し、ダイヤルする)。

③公衆青電話

緊急呼出機のついているものは、

そのダイヤルを回す。ついていないものは10円を入れてダイヤルする(10円は通話後もとります)。

必ず申請しましょう 農業委員選挙人名簿

法令により、毎年1月1日現在で農業委員選挙人名簿の提出をお願い

しています。申請の必要な方は、20歳以上で10㎡以上の農地の耕作者と同居の親族、その配偶者で、年間60日以上耕作に従事している方。

申請書は各生産組合長さんを通じて配布をお願いしています。

詳しくは生産組合長または農業委員会事務局(☎3570)へ。

市報縮刷版、高校生ロードなど 市制35周年記念事業を計画中

鳥栖市は今年で市制施行35周年を迎えますが、これを記念して、市民のみなさんが参加できる記念事業の準備をすすめています。

1月15日には第1回高校生鳥栖10キロロードレース大会、5月6日には記念式典と文化講演会を予定。また、

昭和29年の町村合併からの市のあゆみを収録した市報とす〈縮刷版I〉も発刊することにしており、現在、予約申し込みを受け付けています。

今後の記念事業については、決まりしだい市報でお知らせします。これからの楽しい催しにご期待下さい。

消防出初め式

1/8(日)9:30～
市役所前広場

午前9時から消防団員や消防自動車、鳥栖工業高校プラスバンドなど約400人が、鳥栖駅前から市役所までを市中行進。出初め式では、9時半から入場行進、10時半から五色放水、11時から式典を行い「火の用心」を呼びかけます。

成人式

1/15(日)10:00～
市民文化会館

今回の対象者は昭和43年4月2日から同44年4月1日までに生まれた男子373人、女子481人の計854人で、該当者には既に案内状を送付しています。式典では、記念品贈呈、成人代表の発表、アトラクションなどを行います。受け付けは午前9時から。簡素な服装で、多数ご出席下さい。



新年の日本経済と

新春経済
講演会

国際経済

とき／1月24日(火)午後2時 ところ／鳥栖商工会議所3階 講師／野田経済研究所会長・野田皓一氏 定員／80人 受講料／無料 申し込み／鳥栖商工会議所(☎33121)へ

スポーツ活動

指導者研修会

市内のスポーツ活動の指導者や、スポーツ活動に関心のある方を対象に開きます。スポーツ活動と健康・体力づくりの基礎的理論を学習してみませんか。

とき／1月8日(日)午前9時半 ところ／中央公民館 定員／300人 内容／●スポーツ医学「スポーツと

文協ニュース

市文化事業協会 ☎3645



新春落語

三遊亭円楽独演会

1月23日(月)19:00～
中央公民館

●大 人 2,500円 (当3,000円)
●高校以下 1,500円 (小 2,000円)
券 ●全自由席

第4回九響・親と子の

ニューイヤーコンサート

1月29日(日)14:00～
市民文化会館

●親子ペア 2,300円
●大 人 1,500円
●高校以下 1,000円

優待割引券
があります



市制35周年記念事業

南こうせつコンサート89

3月13日(月)19:00～
市民文化会館

〈前売券〉3,500円 (全席指定)

※チケットの予約受け付けを1月13日から行います。申し込みは電話かはがきて鳥栖市文化事業協会(〒841鳥栖市宿町807-17市民文化会館内 ☎3645)へ。

◎申し込み各実施日の7日前までに保健課へ。

◎料金▽Aコース(尿・血圧・血液検査、診療)1,000円。

▽Bコース(Aコース+心電図)2,500円

▽眼底検査1,000円

▽胃がん検診500円・子宮がん検診400円(70歳以上は無料)。

胃・子宮ガン・農協検診

1月13日(金)農協基里支所
17日(月)鳥栖公民館
18日(火)農協麓支所
23日(月)農協田代支所
24日(火)農協旭支所

8:30～11:30

◎胃・子宮ガンと同時に農協検診も行います。農協検診では、尿、血圧、血液、心電図の検査を受けることができ、特に血液検査は33項目にわたって検査を行います。また、希望者には眼底検査も実施します。

献

血

1月
12日(木)

9:30
15:00

職市
員役

玄関
前所

12:00
13:30

は休
み

保
健
カ
レ
ン
ダ
ー

申し込み・問い合わせは保健課(☎35559)へ

心臓」福大医学部・清水明先生●スポーツ心理学「スポーツと身体のかくみ」福大体育学部・田中守先生 申し込み／1月7日(出)までに市教委社会体育課(☎3522)へ

1月の納税

市県民税
(4期分)
国民健康保険税
(8期分)

納期限 ●1月31日



人 □

昭和63年11月30日現在

総数 55,716(+85)

男 26,553(+48)

女 29,163(+37)

世帯 16,238(+24)

()内は前月との比較



水道の修繕

管工事協同組合
蔵上町 ☎5038

午後5時以降と日曜・祝日は次の当番店へ。

1月11日～20日／野下ポンプ店
(秋葉町 ☎2682) 21日～31日／小
林ポンプ店(柚比町 ☎2787)

絵画

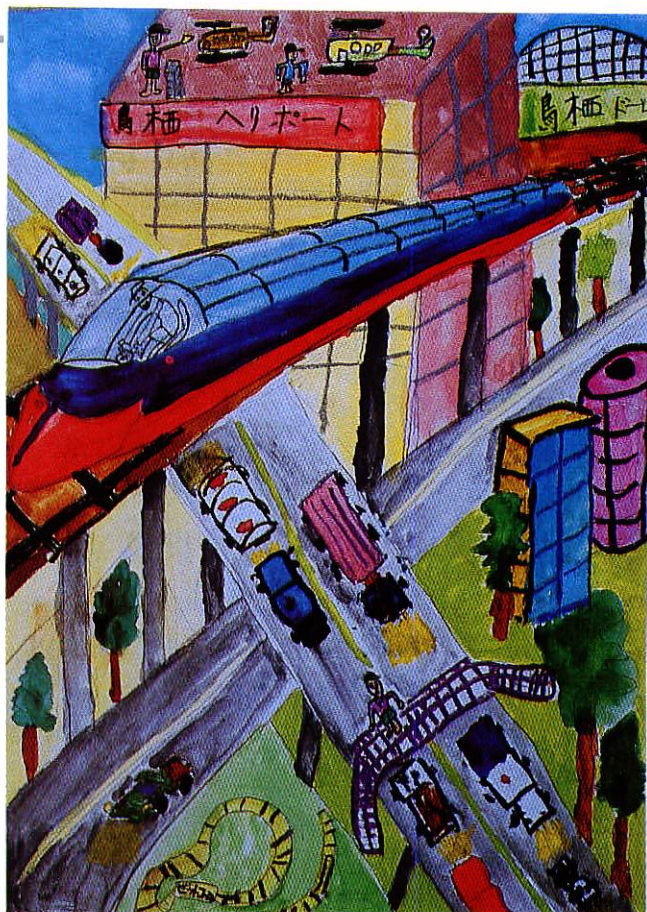
最
優
秀
の
部



内田 真義くん(麓小3年)

「学校から帰ってきて、4時間ぐらいでかきました。リニアモーターカーやヘリポート、ドーム球場、ジェットコースターが鳥栖にもできたらいいな」

絵をかくのは好きで、ひまさえあれば何かかいているとか。図工と体育が得意で、12月4日の麓地区子供クラブロードレース大会では小学校低学年の部で優勝。1月の駅伝大会に向けて、毎日練習に励んでいます。



絵画

最
中
学
校
優
秀
の
部



倉成 朋子さん(鳥栖中2年)

「1週間ぐらいかけてかいたんですが、期末テスト前と時期が重なり、市章をもじった高速道路と新幹線のアイデアがなかなか出てこなくて苦労しました。入賞できて、本当にうれしい」

ひまさえあればイラストをよくかいているそうで、特技は幼稚園のときから習い続けているピアノ。今は放課後の合唱部の部活で毎日頑張っています。